

Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2019 ▶ 2020



鶴居村音羽橋のタンチョウ

Vol. **07** ガバナー月信
2020.1.1



— 地区活動方針 —

「知らずで語れず！」

CONTENTS

ガバナーメッセージ	1
第48回ロータリー研究会 IN 神戸	2
ロータリー研究会 2019年規定審議報告	3
標準ロータリークラブ定款の改定について	8
委員会開催報告	9
遠軽ロータリークラブ60周年を終えて	11
清里ロータリークラブ創立50周年を迎えて	12
ガバナー公式訪問同行記	13
クラブ活動報告	14
米山奨学生レポート	15
ハイライトよねやま	16
コーディネーターNEWS	18
新入会員・寄付者・物故会員者	19
例会出席率及び会員数推移	

ガバナーメッセージ

2019-2020年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー

吉田潤司

(釧路ロータリークラブ)



第2500地区会長・幹事・会員の皆様あけましておめでとうございます。
すがすがしいお気持ちで新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
近年自然の恐怖を痛烈に感じます災害等が多発しており、心を痛めております。
昨年台風16号の脅威を忘れる間もなく19号が関東を直撃し多大な被害を持ったことは、皆様の記憶にも新しいものと残っていることとおもいます。

昨年12月にスペインでC O P 25が開催されました。この会議は、地球温暖化対策に全世界で取り組んでいくための国際的な議論の場で世界190ヶ国が参加しました。

しかし残念なことに、アメリカ・中国・ロシア・インド等の大国が参加しておりません。しかも残念なことに日本も参加しておりません。どの国もいろいろな理由がありますが、地球温暖化に対して対策を講じなければならないということは理解していても、いざそれに対して行動することには、国益という言葉を使い自国は・・・という理由で参加しませんと、総論賛成各論反対という態度に、この地球の将来を本当に真剣に考えているのかと聞いてみたいと思うのは私だけではないと思います。

新しい年を迎え世界の指導者は、大局的見地で世界の平和、地球の延命を真剣に考えなければ、本当に手遅れになるのではないのでしょうか。

さて私のガバナー年度も折り返しを迎えます。私自身ガバナーとしてこの半年第2500地区各クラブに活力を与えクラブが活性化することに十分な活動をしてきたのでしょうか。答えは残念ながらノーです。

どうすればクラブが活性化できるように指導できるのか。どう行動すればクラブが活性化するのでしょうか。答えはなかなか出てきません。

神戸でのロータリー研究会でマローニーR I会長と私たちガバナーとの朝食会での懇談会で、一つのヒントをいただきました。マローニー会長はサンディエゴでの国際協議会以来決しておれることなくなぜクラブが活性化しなければならないのかを、今回も熱く語られました。

なぜクラブは活性化しなければならないのでしょうか。

それは「クラブの将来のため。」です。ではクラブが活性化することは、何でしょうか？答えは、クラブが前年度より、成長することです。

マローニー会長は、「それを常に意識してクラブを引っ張って行くことが最も求められていることです。」と話されました。

私たちの任期はまだ6ヶ月も残ってます。

「ロータリーの将来のために」「クラブが成長するために」一緒に行動しましょう。



地区大会ご参加ありがとうございました

第48回ロータリー研究会 IN 神戸

2019-2020年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー

吉田潤司
(釧路ロータリークラブ)

第48回ロータリー研究会が、神戸で招集者三木明RI理事の下、11月16日～19日に開催されました。第2500地区からは、私と家内をはじめ 小船井PG 足立PG 葎本PG 東堂PG 細川PG 御夫妻 松田GE 御夫妻 漆崎GN 河崎高麗男地区ロータリー平和フェローシップ小委員長が出席しました。このロータリー研究会は毎年開催され、現在過去将来のロータリーリーダーが出席し国際ロータリーとロータリー財団についての意見交換を行うほか、お互いの交流を深めあうものです。主たるプログラムは、①ロータリー財団とそのプログラムについての最新情報、②ポリオ根絶活動の進捗報告、③RI 5ヵ年財務見通し計画（RI理事が発表）、および最も内容の濃かった④理事会への提案に関するオープンフォーラムでした。また規定審議会が開催されたことに伴い規定審議会報告も行われました。大会初日午後RI会長基調講演 ゲイリーC. K. ホアンTRF管理委員長の基調講演の他多くのプログラムがあり大変濃密な3日間を過ごしました。

プログラム途中に「若い人々とロータリー」というプログラムがあり、ローターアクト3名が参加し、それぞれアクトで学んだこと、アクトで充実した日々を送っていること、自分の将来の夢等を熱く語っており大変感銘を受けました。

御存じの通り、今ローターアクトは、国際ロータリーの加盟団体となり私たちロータリアンと同列に並ぶこととなりますが、彼らの真剣さと純粋さは学ぶとことが多いと感じました。この研究会最中にローターアクトの年齢制限が撤廃されるというニュースが我々の下に入り、その話で盛り上がりました。オープンフォーラムでも早速この件についての質問が出ました。マローニーRI会長より丁寧な説明がありましたが、私自身も正確に理解できず、今後の公式な報告が出てくると思いますので、皆様もそれをご参考にしていただければと思います。オープンフォーラムでこういう質問が出ました。「年齢制限がなくなるとしたら、定年退職者でもローターアクトの会員になれるのですか？」これに対しマローニーRI会長は苦笑しながら「今自分が言えることはローターアクトは、ヤングアダルトの団体だから、各々のローターアクトクラブが判断することになるのではないか。」と答えられてました。多くの質問に、生の答えを聞くことができ大変勉強になりました。

「マローニー会長ご夫妻を囲んでのガバナーとの朝食会があります」と前日突然発表があり、私の記憶でも過去そのようなプログラムはなかったのでどのようなスタイルなのかと当日を迎えましたが、マローニーRI会長は大変フレンドリーに私たちと雑談和やかな1時間を過ごしたことで、暖かい人柄を感じ、心に残る朝食会でした。

多くの最新情報を聞き、大変勉強になりました。



写真は「ロータリーの友」提供

ロータリー研究会 2019年規定審議報告

国際ロータリー第2500地区
パストガバナー

小船井 修一

(釧路ロータリークラブ)

毎年開催されるロータリー研究会が神戸で11月16～19日の日程で開催されました。

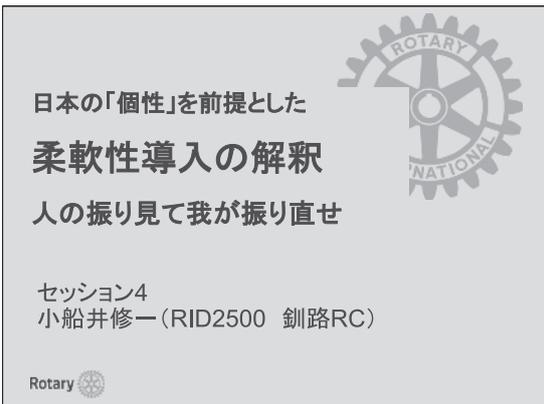
私は研究会最終日第四セッション「2019年規定審議会報告」でパネラーとして報告しております。以下に研究会報告書に提出したスピーチ原稿を掲載させていただきました、ご批判を頂戴できれば幸いです。また、この内容を柱に富良野開催予定の第2500地区PETSにて（仮題）「柔軟性導入の解釈」としてスピーチさせていただく予定です。

ロータリー研究会第四セッション「2019年規定審議会報告」

「柔軟性導入の解釈」

～人の振り見て我が振り直せ～

①



日本の「個性」を前提とした
柔軟性導入の解釈
人の振り見て我が振り直せ

セッション4
小船井修一 (RID2500 釧路RC)

Rotary

スライド①

私は規定審議会世話人事務局をしております。2010年から4回連続規定審議会に参加しています。4回の規定審議会の中で、2016年審議会が一番の思い出です。

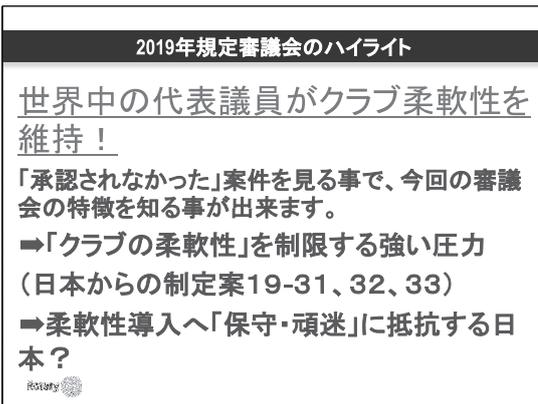
それは、もちろん柔軟性導入という歴史的な審議会であったことは勿論です。そして第2650地区の刀根パストガバナーと共作したEクラブにリアル例会を開催できる制定案を提出し、クラブ例会の柔軟性を実現した事も大きな思い出です。

私の担当は、このスライドの通り日本の個性を前提として「柔軟性導入の解釈」であり、そして私の申し上げたい結論は「人の振り見て我が振り直せ」です。

スライド②

規定審議会終了後、RI事務局は「規定審議会

②



2019年規定審議会のハイライト

世界中の代表議員がクラブ柔軟性を維持！

「承認されなかった」案件を見る事で、今回の審議会の特徴を知る事が出来ます。

⇒「クラブの柔軟性」を制限する強い圧力
(日本からの制定案19-31、32、33)

⇒柔軟性導入へ「保守・頑迷」に抵抗する日本？

Rotary

のハイライト」を発表しました。

その記事の表題は「世界中の代表議員がクラブ柔軟性を維持」でした。

その記事には、RACのRI加盟、RIの免税資格団体への変更、会費の増額等のトピックと共に、「承認されなかった」案件の中に「クラブの柔軟性」を制限する強い圧力を代表議員はそれに抵抗し否決した事が今回の審議会の特徴であったと総括しました。

否決された案件には、クラブが少なくとも年40回、例会を開催することを義務づけるというものもありました。

RIは2016年規定審議会で採択された「柔軟性導入」が停滞する世界の会員数を拡大させる最大の解決策として認識しています。

その意味で今回の規定審議会でも柔軟性導入を世界の代表議員によって2016年に続いて再度、賛成

を得て採択された意味で2019年規定審議会の最大の特徴であったとしたのです。

柔軟性導入を否定する案件の代表的な案件、19.の31、32、33は全て日本から提出された制定案でした。

しかし、これら日本からの案件は決して、保守的な動機から提出されたものではありません。

3

柔軟性導入の解釈

「規制緩和(柔軟性導入?)」と
「会員減少」のパラドックス

→歴史と哲学に基づく「ロータリーらしさ」

→柔軟性のローカライズ(地域に合わせた導入)



スライド③

「柔軟性」を「規制緩和」と理解して安易に導入するのなら「会員減少」というパラドックスに陥る懸念を表明しているのです。

そして柔軟性導入の基盤にある歴史と哲学に裏打ちされた「ロータリーらしさ」を前提に積極的に導入する事を訴えているのです。

これから私から報告させていただくのは、世界でまた日本でも最大の「奉仕団体」と表明している、ある職業と専門職で構成している奉仕団体(以下日本最大の奉仕団体と表示、スライドでは便宜的にLCと標記)がありますがその奉仕団体は日本での数合わせだけの柔軟性導入の経過と結果についての報告をさせていただきます。

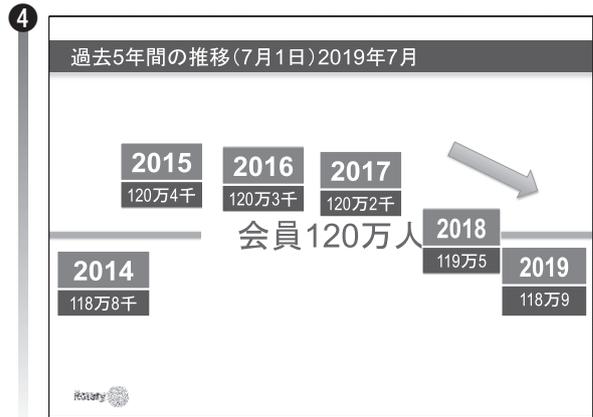
そして、日本のロータリーは「歴史と哲学」という日本のロータリーが持つ「資産(レガシー)」を基礎にして、日本らしく地域に合わせた柔軟性を積極的に導入することを提言させていただきたいと思います。

スライド④

RIが10月発表した7月1日現在の6年間の世界のロータリアン数です。

2015年120万4千人から2016年17年連続して千人毎の減少ながら横這いを続け、2018年7千人減少し今年の7月はさらに6千人の減少となりました。

2015年と比較して15000人の減少となり、4年



連続の会員減少となっています。

これは、柔軟性を導入した2016年規定審議会以降、一貫して会員は減少していることとなります。

「柔軟性導入」と「会員減少」のパラドックスに国際ロータリーは陥っているのでしょうか?

柔軟性導入がされたことにより、会員減少がこれで済んでいると言えるかもしれません。

また

柔軟性導入の効果はこれから本格的になるとも言えるかもしれません。

しかし、4年連続減少している事実は重い課題であることは間違いありません。

それでは、次に日本最大の奉仕団体はどうなっているのでしょうか?

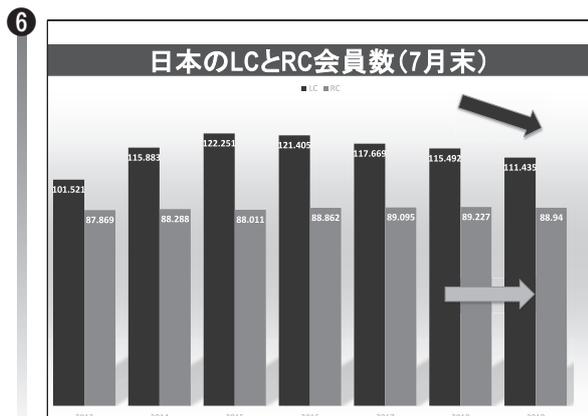


スライド⑤

このグラフは日本最大の奉仕団体の12年間の会員数の推移を表しています。

詳しくは申し上げませんが、1917年創設で2017-18年度盛大に100周年を祝っています。

100周年に向けて、この奉仕団体は中国への進出、インド等拡大により順調に会員数を拡大させ100周年の年度で過去最高の145万人を達成し、翌年その反動からか2万4千人減少しています。



スライド⑥

7年間の日本でのロータリーと日本最大の奉仕団体の会員数の推移を表しています。

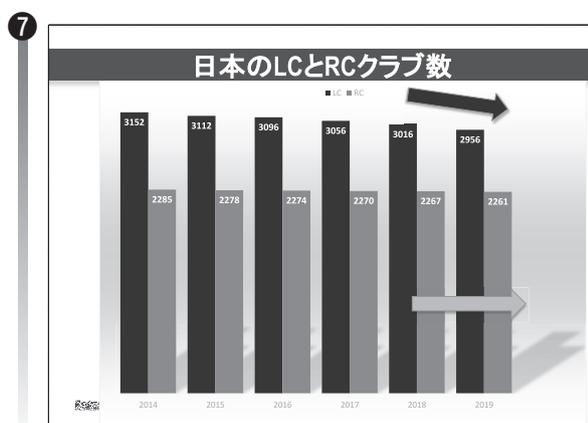
濃いグラフを見て下さい。

2013年101千人をボトムに急激に会員が増加し、2年後の2015年までに20731名の会員増強を達成して122252名になりました。

しかし、2015年122251人をピークに一貫して5年間減少し、10816名減少しています。

一方

我々のロータリーは5年前88011人から今年は88940人と少ないながらも会員数は増加していることに注目いただきたいのです。



スライド⑦

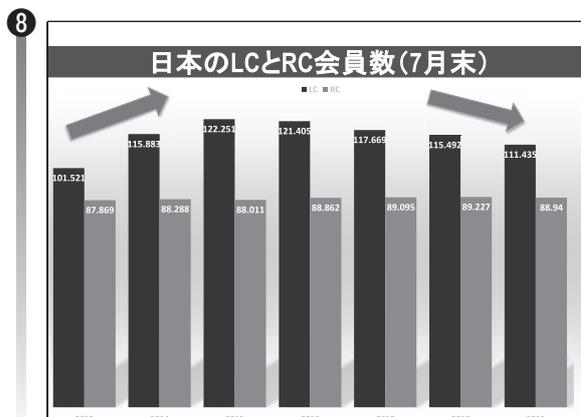
日本の最大の奉仕団体は、5年連続会員減少が続いていると同時にクラブが急激に減少しています。

2014年3152クラブから6年間で196クラブが減少しています。一方ロータリーは24クラブ減少に留まっています。

ロータリーは一年間に4クラブにたいし、平均33クラブ減少していることは、我々より8倍のスピードで縮小していることを表しています。

このスピードで減少するのなら25年後にはロー

タリーとクラブ数が逆転する事になります。



スライド⑧

私が申し上げたいことは、

先ほど、2013年101千人をボトムに急激に会員が増加し、2年後の2015年までに20731名の会員増強を達成したのに、一貫してクラブ数が減少している事と「矛盾」しています。その理由を端的に申し上げると「特効薬」による会員増強施策があったからと私は判断しています。

それは、日本だけの試験プログラムである「非同居で例会・奉仕への参加義務のない家族会員プログラム」を採用したからでした。

家族会員の会費は半額負担の人頭分担金の3000円だけとか、地区分担金免除、クラブ会費1万円という内容です。このプログラムによって2年間で多くの会員は奥様を入会させました。

それが、女性比率25%を実現しました。

皆さんよく考えてください、ロータリークラブでは長年のロータリアンとしての活動の結果出席免除になるのに、奉仕活動、例会に参加する義務のない新入会員は会員なのではないでしょうか？

日本最大の奉仕団体の急激な会員増は長続きせず、2015年122251人をピークに一貫して5年間減少し、10816名減少しています。

この減少は、根底にあるクラブ数の急激な減少が解決しない限り、今後とも改善は困難と思われます。

スライド⑨

先ほどの、日本のロータリーは日本最大の奉仕団体よりも会員数の増減において優位に立っているとしました。

このスライドは、あくまでも私見ではありますが、彼我と比較の中で我々の優位性が3つあるのではないかと思います。

9

日本のRCの優位性

レガシー(ブランド、ステータス)
 1920年 1952年
 341人 51人(30、12、9)
 アクティブメンバー
 88940人 88534人(111435人)実質は6割?
 →参加免除会員(家族会員22901)
 (年会費3000円、地区分担金免除)
 ロータリーの哲学
 「職業分類」「例会出席」「クラブの教育力」

その一つは

1920年東京ロータリークラブが創設され、その32年後に日本最大の奉仕団体最初のクラブが東京で創設されました。その時間差が341対51人の差になっていると思います。

東京ロータリークラブは創設以来の伝統を維持し、各界のリーダーが代々会員として隆盛を維持していますが、一方は出席義務のない家族会員12名、賛助、不在会員9名で、例会出席義務の正会員は30名にすぎません。端的に申し上げてロータリーはブランド、ステータス面で優位にたっています。

二つ目にアクティブメンバー数が推定ではありますがロータリーが初めて上回った事です。その根拠は、日本最大の奉仕団体の正会員のパートナー即ち奥様が中心の家族会員の存在です。家族会員は出席免除でクラブ年会費は3000円から2万円まで地区分担金は免除ないし数千円を負担します。

これは、2015-16年度と思いますが日本から国際会長が就任するにあたり、10万人の会員を倍増の20万人にするための方策としての家族会員特に奥様を会員にすることにした結果、2万人以上の会員増強がなされた結果でした。しかし、例会や奉仕活動にも参加義務のない家族会員を除く正会員をアクティブメンバーと仮定するなら、88534名となり、ロータリークラブは88940名となって、そして三つ目に日本の伝統的な考え方がロータリーは優位性を維持している事です。一業一会員からスタートした職業分類、例会出席の奨励そして、学ぶ場としてクラブの教育力に力点を置く伝統は、その優位性の源泉であることは言うまでもありません。

スライド⑩

今まで、日本のロータリークラブの優位性について申し上げてきました。

10

日本の柔軟性導入

優位性の維持
 「人間として成長できる場」「参加」が前提
 会費、例会頻度、例会方法、会員身分の柔軟性導入⇒「変化への適応の手段」
 世代交代への取り組み
 ⇒世代交代の場としての衛星クラブ
 サラリーマンを対象とした研鑽の場としての新クラブ
 ⇒ロータリアン過疎地(大都市周辺)
 ⇒RACの自立

我々の優位性を維持するために日本での柔軟性導入を考えたいと思います。

そして大前提となるのは

「人間として成長できる場」がロータリー、これは第2680地区の安平パストガバナーから教えていただいたのですが。

91-92年サブ会長は「ロータリーのおかげで人間的に成長できているのだろうか、と自分に問いかけてみてください」と話しました。

私たち日本のロータリアンはロータリークラブの活性化、会員増強は人間として成長できる場として奉仕活動、例会を充実し続ける事であり、クラブ会員の「満足度の向上」を通して会員増強を図る必要があります。

会費、例会頻度、例会方法、会員身分等の柔軟性導入は、この大前提を通して運営の「変化への適応」をするためのあくまでも手段であることを認識しなければなりません。

この前提で2つの方向性を簡単に述べさせていただきます。

最初に世代交代の取り組みです。

クラブで会員の家族を例会出席免除、会費3000円で入会する方法に私は反対です。ロータリーの「学ぶ場」として例会、奉仕活動への参加は必要と考えるからです。従って、衛星クラブの次世代への受け皿として設立したらどうでしょうか。

そして、2019年規定審議会で、会員構成に「職業」が追加されました。それを私なりに翻訳するとサラリーマンになると思います。つまり、サラリーマンがロータリークラブを通して人間的な成長ができる場を作ることが大事であると考えます。

特に、最もサラリーマンが多い大都市はロータリアン過疎地でもあります。その意味で様々な業種に就職している社員が自費で参画できる新しいロータリークラブを創設する必要があります。また、日本だけかもしれませんが活動資金を親ク

クラブに頼る「親方日の丸」のロータアクトクラブの自立を促すことも急務と思います。

三木理事からロータアクトの年齢制限が撤廃されたとのニュースを頂きました。

規定審議会世話人事務局の立場で若干コメントさせていただきます。

6年前の2013年規定審議会において、組織規程の変更を伴わない決議案13-172でRACの年齢制限を30歳から35歳への変更を理事会に要請する動議が日本3地区、海外3地区から提案されました。しかし、148対350の大差で否決されています。主な反対理由はアクトの年齢制限を緩和すればロータリーに入会するアクターが減少するというものでした。

そこでRI細則2-040理事会は標準ロータアクトクラブ定款の改正をする権限を有していますので、年齢制限を撤廃しました。

日本としては年齢制限の緩和がなされた事を「良いニュース」として認識するべきだと思います。

11

ローカライズ【localize】

会員増強の為の規制緩和が逆に減少するパラドックスからの脱却の為に

運用は地域・地区・クラブの歴史・伝統・個性に合わせた解釈に任せるべき

- ➡自己を成長させる意思を持つ職業人の集まり
- ➡ロータリーの例会制度がロータリー運動を支える最重要要素の一つ

スライド①

このスライドにはローカライズという表題にしています。

この言葉はIT用語で英語版のソフトウェアを日本語化することを指します。

規定審議会で採択された柔軟性導入を英語から日本語に翻訳する必要があります。

日本最大の奉仕団体は2013年まで一貫して減少しましたが、2013年、2015-6年国際会長を日本人が務める事が決定されたのをきっかけに、2014年から柔軟性導入を名目に奉仕活動、10万人から20万人に倍増するために例会出席を伴わない家族会員入会キャンペーンをスタートしたのです。

日本人国際会長ノミニーは、

「一世帯1人で4人まで家族入会を許可し、1人半額のUS\$21.5支払うのみで会員増強が可能に

なるのです。勿論、家族揃って例会に出席するのが望ましいのですが、日本文化には馴染みにくいので、一世帯で1人が出席して、他の家族会員に口頭伝達すればよいと解釈します。」

と国際クラブに寄稿しました。

結果、一時会員は大幅に増加しました。しかし、一過性に終わりました。

私たちは、柔軟性導入を安易に解釈して会員が減少するというパラドックスに陥ってはなりません。

柔軟性の運用は地域・地区・クラブの歴史・伝統・個性という「多様性」に合わせた解釈に任せるべきであり、日本のロータリーは彼我との違い、優位性をより鮮明に自覚する必要があります。

それは、日本ロータリーの100年というレガシーと共に

➡自己を成長させる意思を持つ職業人の集まり

➡ロータリーの例会制度がロータリー運動を支える最重要要素の一つ

この2つに集約されると思います。

日本のロータリーは、決して保守反動ではなく、柔軟性をローカライズしながら、職業人による奉仕団体としての優位性を維持する努力をすることが国際ロータリーへの貢献になると考えます。

最後にこの日本最大の奉仕団体はライオンズクラブです。

決してライオンズクラブを貶めるつもりでこのレポートを作成していません。

「人を振り見て我が振り直せ」の意味を以下にご紹介させていただきご理解をお願いいたします。

➡「人の振り見て我が振り直せ」は、相手の欠点や間違いを批判するのではなく、わが身を振り返り知徳を積むための便（よすが：手がかり）にしましょうという意味のことわざです。「他人の失敗を生かす」「人の経験から学ぶ」などの解釈も間違いではありませんが、より謙虚に「自分も同程度に違いないので、この機会に改めよう」という自戒の意味もあります。

(故事ことわざ辞典より)

※ライオンズクラブの情報の大部分はHPで公開されている地域雑誌「ライオン誌」アーカイブの会員状況を参照しています。

標準ロータリークラブ定款の 改定について

地区規則・手続委員会

2019年4月シカゴにて3年に一度の規定審議会が開催され、多くの重要な決定がなされました。規定審議会の決定事項で組織規程（RI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款）の変更は、原則的に本年2019年7月1日から有効となります。

しかし、日本語手続要覧の「印刷版」が10月23日に発表されましたので、地区内の多くのクラブでクラブ定款の改定をされていない事と推察します。

そこで、今年度中にクラブ定款の改定とクラブ細則の見直し改定をお願いすべく書簡にてご連絡させていただきました。

最初に確認ですが、ロータリークラブは標準ロータリークラブ定款を採用することが義務となっています。以下に関連する組織規程を確認いただければと思います。

RI定款第5条第4節定款および細則の承認

RI細則2.030 標準ロータリークラブ定款

RI細則16.030.ガバナーの任務

(i) 4、公式訪問での組織規程順守の確認

ガバナーの任務の中に、規定審議会終了後の公式訪問にてガバナーはクラブ定款と細則に関する確認をする任務があります。今年度は既に公式訪問が10月にすべて終了していますので来年度の松田年度の公式訪問にて確認させていただく事になります。

最後に、

標準ロータリークラブ定款の印刷は

My Rotary トップページの検索欄から「規定審議会」を検索

➡規定審議会ページから「組織規程」のリンクを開く

➡組織規程の「標準ロータリークラブ定款」のリンクを開く（PDF、ワード）

以上、よろしくご高配をお願い申し上げます。

委員会開催報告

地区財団中長期戦略会議

2019年11月24日(日) 9:00~10:30 釧路センチュリーキャッスルホテル

出席者：吉田ガバナー、笹谷ロータリー財団委員長、長倉ロータリー財団副委員長、松田ガバナーエレクト、漆崎ガバナーノミニ、軽米次年度地区幹事、成田次々年度地区幹事、木下地区幹事

1. 次年度の組織編成について
2. 次年度の財団関連の日程について
3. 年次基金寄付
4. ポリオプラスへの寄付について
5. 次年度第2500地区へ配分されるDDFの振り分けについて
6. グローバル補助金の事業の実施国に求める資金負担の割合について
7. 第3330地区でのグローバル補助金事業について
8. 国際奉仕委員会と共同事業について
9. VTT活動について



ロータリー財団委員会

2019年11月24日(日) 10:30~11:30 釧路センチュリーキャッスルホテル

1. 吉田ガバナー挨拶
2. 笹谷ロータリー財団委員長挨拶
3. 各委員会報告
 - ①地区補助金小委員会
 - ②グローバル補助金小委員会
 - ③奨学金・学友小委員会
 - ④VTT小委員会
 - ⑤資金推進小委員会
 - ⑥ポリオ・プラス小委員会



ロータリー財団補助金管理セミナー

2019年11月24日(日) 12:30~14:30 釧路センチュリーキャッスルホテル

1. 吉田ガバナー挨拶
2. 笹谷ロータリー財団委員長よりセミナーの目的について
3. グローバル補助金について今後のグローバル補助金の使い道 (行木グローバル補助金小委員長)
4. ロータリー財団グローバル奨学生事例報告 (西浦早織さん、イギリスへ留学)
演題「グローバル補助金のゆくえ：日本の学生に投資するということ」
5. 地区補助金について (鶴見地区補助金小委員長)
6. 地区補助金事例報告 (旭川北RC 高橋伸一会員)
7. 松田英郎ガバナーエレクト挨拶



委員会開催報告

ガバナーノミニ一指名委員会・諮問委員会

2019年12月7日(土) 新富良野プリンスホテル



松田ガバナーエレクト壮行会

2019年12月7日(土) 新富良野プリンスホテル



米山奨学生面接

2019年12月8日(日) 旭川OMO7



遠軽ロータリークラブ 60周年を終えて

実行委員長 **渡 辺 政 俊**



寒さ厳しい季節になりましたが、去る10月26日には、遠軽ロータリークラブ創立60周年記念式典にご臨席賜りまして誠にありがとうございます、会員一同心より御礼申し上げます。

当日は、吉田潤司ガバナー初め多くのロータリアンの皆様と、OBや来賓の皆様（約180名）の参加のもとに盛会のうちに、記念式典、記念講演、懇親会と無事終了させていただきました事につきましても重ねて御礼申し上げます。

記念式典の中では、創立60周年記念事業として「道の駅 遠軽 森のオホーツク」に80インチタッチパネル式の総合案内看板を設置させて頂く事になりました。

令和元年12月22日「旭川・紋別自動車道」の遠軽ICが開通しますので、「道の駅 遠軽 森のオホーツク」が供用されます、北海道で初めてのスキー場のロッジを併設した道の駅は、オホーツクの玄関口としての利便性と話題性から多くの集客が期待されており、地域の人々の期待も高まっている事から、訪れる観光客の皆様のお役に立って頂きたいとの思いからです。

記念講演は、遠軽ロータリークラブのスポンサーである北見ロータリークラブ様の地元から講師として「カーリングチーム ロコ・ソラーレ」の本橋 麻里様をお招きし、「0から1をつくる。故郷から世界へ。」との御講話を頂きました。

カーリングを全国的な人気スポーツにした功績はたいへん大きなものがありますが、チームを立ち上げた時の話や、未来の若いカーリング選手を育て上げて行くための苦労話もあり、これからの我々のビジネスにも繋がる大変有意義なお話を頂きました。

懇親会では、地元遠軽町産のそば粉を使った（手打ちそば）や、湧別川で釣り上げた（名物ヤマベの天ぷら）を食べ、2次会の（遠軽ゆうあい通りの夜）を堪能された事と思っております。

遠軽ロータリークラブは、これからも「ロータリーの奉仕の精神」をもって更なる地域貢献に努めていく所存でありますので、今まで同様にご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます、御礼の挨拶とさせていただきます

清里ロータリークラブ 創立50周年を迎えて

清里ロータリークラブ

会長 畠山 出



清里ロータリークラブは今年創立50周年を迎え、令和元年11月10日（日）に清里町生涯学習総合センターにて50周年記念式典並びに祝賀会を開催いたしました。来賓として清里町から櫛引町長、前中町議会副議長、R I 第2500地区より吉田潤司ガバナー、櫻田正弘パストガバナー、成瀬則之パストガバナー、木谷実第5分区ガバナー補佐、スポンサークラブの斜里ロータリークラブ藤枝靖会長を迎え、さらに第2500地区各地から多数のロータリアンの参加のもと記念式典が始まりました。

式典後の記念講演にはカーリングチーム「ロコ・ソラーレ」代表理事、本橋麻里様に「0（ゼロ）から1（イチ）をつくる」を講演テーマにご講演をいただきました。その後の祝賀会では清里・斜里ロータリークラブ合同のバンドによる演奏で盛り上げていただき、さらに豪華景品の当たる最後の大抽選会と参加いただいた皆様と共に親睦を深めることができました。

今回創立50周年の節目の年を迎えるあたり、実行委員会を中心に全会員29名が一丸となって準備を進めてまいりましたが、終了後に「良かった」、「楽しかった」と、お言葉を頂けたのは清里ロータリークラブ会員一同この上ない喜びとなりました。この様な繋がりがもてたことも、1969年9月に斜里ロータリークラブをスポンサークラブとして会員27名で地区内39番目にスタートし、数々の困難を乗り越え会員数を維持し続けてきた先輩会員、そしてその御家族の皆様の御尽力の賜物と感謝の念に堪えません。これからは今回の50周年を礎にし、奉仕活動、地域貢献を引継ぎ、我がクラブの特徴でもある若さと行動力で、新しい年号に相応しく活気ある活動を続け、つぎの10年、20年に繋げてまいりたいと思います。

今回、参加頂きました御来賓の皆様、そして第2500地区各地から参加して頂きましたロータリアンの皆様、誠にありがとうございました。



ガバナー公式訪問同行記

知らずで語れず、晩秋の釧路を巡る



第7分区ガバナー補佐

加納 則 好

(釧路西ロータリークラブ)

9月20日釧路南ロータリークラブを皮切りに、10月3日釧路ロータリークラブまで第7分区8クラブの公式訪問に同行させていただきました。どのクラブもロータリーの精神を地域に広めようと努力されている姿を肌で感じることができました。

最初の公式訪問は9月20日釧路南RCからです。前田会長のもと「職業奉仕」をテーマに掲げられ活動されています。クラブの特徴は31名の会員中4名の女性会員がおり（羨ましい）、とにかくクラブの雰囲気が良いです、女性会員の存在は1+1が3にも4にもなり間違いなくクラブの活性化に貢献されています。9月24日は釧路東RCと釧路ベイRCを訪問いたしました、釧路東RCは1971年創立、48年の歴史のあるクラブで「労力奉仕」としてアオダモの森、ロータリーの森の育成事業など地域に密着した奉仕活動を長年継続され、地域の方に喜んで戴いております。昼食のウナギは美味でした。その日の夜は釧路ベイRCの訪問です。沢田会長のもと「次世代への礎」をテーマに活動をされており、会員数20名のクラブで、2013-2014年は葎本ガバナーを輩出され2年後には漆崎ガバナーノミニが輩出されます、会員のモチベーションも高く一体感を実感することができました、また奉仕活動も青少年育成事業が継続されています。9月25日は釧路北RCの訪問です、創立61年の伝統のあるクラブで、今年度は坂入会長のもと「同心協力」-思いと関わり-をテーマに掲げられ力強く活動されています。79名の会員数の大きなクラブなのでとても緊張しましたが足立パストガバナー、小野寺直前ガバナー補佐ともお会いでき、とても和やかな雰囲気、最初の緊張もだいふ解けていました。9月27日は白糠RCの訪問です。進藤会長のもと「つながり」をテーマに掲げられ活動されています。会員数10名のクラブですが、創立59年の歴史と伝統を礎に、地域の青少年団体との交流等地元密着型の奉仕活動をされています、CLP活動も実践され印象的でした。9月30日は音別RCと釧路西RCを訪問致しました、音別RC横山会長は「地域と共にあるロータリー」を掲げられ常に地域に何ができるか、何をすればいいのかを常に念頭に置き奉仕活動をされています。チャーターメンバーも在籍されており16名の会員ですが地域内の環境保全活動、高齢者を敬う支援活動、親子ふれあいヤマベ放流事業等町民を巻き込んだ様々な奉仕活動をされています。この日の夜は私の所属釧路西RCの訪問です、今年度創立50周年を迎えるクラブで、平会長のもと「Re、-新しい時代に-」のテーマで様々な活動をされています。悩みの種は会員増強であります、更なる会員増強へ向け奮闘努力されています。10月3日第7分区最後の公式訪問は吉田ガバナーを輩出されている、釧路RCです、創立83年会員数100名のクラブは歴史の重みと伝統の深みを感じさせます、地区大会目前の公式訪問でメンバーのピリピリ感が十分に伝わってきましたが、例会後の懇親会は吉田ガバナーの公式訪問慰労会と地区大会成功への決起大会と盛り上がり楽しいひと時をすごすことができました。

この度ガバナー公式訪問に同行させていただきましたが、各クラブの会長幹事様はじめメンバー皆様が温かく迎えてくださり感謝の念に堪えません。どのクラブもそれぞれの歴史と伝統を踏襲しつつも変わりゆく時代に更なる進化を目指し、地域に根差した素晴らしいロータリー活動を展開されていました。私も頑張ります。

吉田ガバナーに随行されました、幹事、副幹事そして釧路RCのメンバーの皆様本当にお疲れ様でした、心より感謝申し上げます。有難うございます。

クラブ活動報告

青少年・社会奉仕・ポリオプラス 3委員会合同事業

根室西ロータリークラブ

青少年奉仕委員会

映画上映「パパはわるものチャンピオン」

父が悪役レスラーであるがゆえに生じた友だちとの問題で、父と子の葛藤、それを支えた母親の愛情を描いた作品。地域や家庭の教育、コミュニケーションの希薄化が大きな社会問題となっている昨今、この映画を通して親子の絆や家族とは何かを考える機会として、多くの市民の方々に鑑賞していただきました。

上映終了後、涙ぐむ子ども達、父母の姿が多く見られ、来場者全員から大拍手が起こりました。

子どもたちのいじめ、親子の絆、家庭の問題等を解決していく過程が十分に伝わったと思います。



社会奉仕委員会

ストップ ザ 交通事故

上映終了後、一日警察署長を務めている新根室プロレス所属アンドレザ・ジャイアントパンダ、レスラー13名、警察官5名、北海道警察シンボルマスコット ほくとくん、根室西ロータリークラブ会員が舞台に上がり、ストップ ザ 交通事故の啓発運動を展開しました。



ポリオプラス委員会

ポリオ募金活動

掲示板に資料を貼り、“あと少しで撲滅”する事をアピールし、来場者に募金のお願いをしました。思った以上にポリオ活動が伝わり、募金がたくさん集まり寄付する事が出来ました。



米山奨学生レポート

夏休みの思い出に残ったこと

タン・ペイユー

(マレーシア／北見ロータリークラブ：北見工業大学)

私は子供の頃から、日本の文化や言葉などに心惹かれており、高校卒業後に日本へ留学することを決めました。母国のマレーシアは一年中、季節が夏なので、四季のある北海道に憧れがあり、雪国の北見を選びました。

ロータリー米山奨学生になってから約8カ月が経ちました。おかげさまで経済的な心配をすることなく、学業に集中することができて大変ありがたいです。感謝の気持ちで一杯です。

今年の夏休みに、お世話になっているカウンセラーの主藤さんが、北海道の有名な観光名所である動物園や山登り等に連れて行ってくださいました。一番印象に残っていることは、北海道最高峰の旭岳頂上まで連れて行ってくださったことです。私は今までの人生の中でこのような山登りをしたことがなかったので、上へ行くにしたがって道が険しくなってくる旭岳登山が忘れられません。主藤さんと他の登山者の皆様がたくさん励ましてくださったおかげで山頂まで登りきることができました。頂上に到達した時、疲れが一瞬で消えて、大きな達成感が得られました。とても楽しかったです。また北海道で有名な紅葉観賞の高原沼巡りにも連れて行ってくださいました。高原沼巡りでしか見ることのできない素晴らしい景色を見ることができて感動しました。本当に嬉しかったです。その他には主藤さんのお宅にお招きいただき、他のロータリーアンや主藤さんの親友の皆様と一緒に外で焼き肉を



楽しませていただきました。寒い中で、篝火を見ながら食べた焼き肉は美味しく楽しかったです。

これまで、多くの方々との出会いがあり、貴重で様々な経験をさせていただくことができました。心から感謝を申し上げます。これからも奨学生として、人と人、国と国との「架け橋」となれるように一生懸命頑張ります。そして将来は、現在学んでいる知識やスキル、人間性を最大限に発揮して、世界に貢献できる一人前の人間になれるよう努力したいと思います。今後ともご指導よろしくお願い致します。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. **237**

2019年12月13日
発行

1. 古澤丈作氏を顕彰する記念碑が完成

JR栃木駅前の北口公園にこのたび「古澤丈作顕彰碑」が完成し、地区大会中の11月9日に行われた除幕式には、川嶋幸雄ガバナーや古澤丈作氏のご子孫、栃木市長、地区米山奨学委員長など多数が参列、米山奨学生・学友も翌日同顕彰碑を訪れました。



古澤丈作氏は、東京RC会長を務めていた1952年に「米山基金」の構想を発表、これが現在のロータリー米山奨学金となって現在まで

続いています。栃木県栃木市出身である氏の功績を讃え、さらに多くの方々に知っていただきたいという第2550地区ロータリアンの思いから、川嶋ガバナー年度の一大事業として建立されたとの

こと。碑には、ロータリーにおける氏の代名詞ともいえる「大連宣言」の全文と、数ある偉業の一つとしてロータリー米山記念奨学事業について刻まれています。(写真は真岡西RC幹事様提供)

2. 2020年の年賀状は学友がデザイン

当会事務局では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、学友、他団体などへ毎年約4,600枚の年賀状を送っています。今回は、アニメーション制作スタジオに勤務している米山学友、麦嘉輝さん(2017-18/尼崎西RC)が年賀状のデザインをしてくださいました。



【麦さんからのメッセージ】

暦上は令和2年になりますが、年賀状に「令和」を載せるのは今回が初めてです。こんなに貴重な一枚をデザインさせていただき、誠にありがとうございました。来年は子年です。日本神話では、ネズミは「大黒天の使者」とされていますので、モチーフとして福槌をネズミのキャラクターに持たせました。「鼠歳祥瑞」——、この新たな一周の始まりに私は鼠に化し、福槌を持ちながら、皆様の悪運をぶっ飛ばし、たくさんの福と幸運を運んでまいります。



この年賀状は、米山学友の麦嘉輝さん(2017-18/尼崎西RC)がデザインしました。ロータリー米山記念奨学会は、日本全国のロータリークラブ会員が支える外国人留学生支援制度です。これまでに129の国と地域から21,023人を支援してまいりました。旧年中のご厚意に感謝いたしますとともに、新しい年が皆さまにとってさらにすばらしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。
2020年 元日
理事長 齋藤 直美
事務局長 岩造 俊久
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 2020
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 聖路公館ビル3階

3. 寄付金速報 — 今年もあと半月、送金はお早目に —

11月までの寄付金は前年同期と比べて2.8%減(普通寄付金:0.2%減、特別寄付金:4.1%減)、約2,000万円の減少となりました。前年度は大口寄付があったため、先月よりも更に減少額が大きくなったものの、過去10年間の同期平均額と比較すると2,300万円ほど上回って

います。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。12月30日(月)までに着金した寄付金については、来年1月末までにクラブ宛に確定申告用領収証を発送します。お早目のご送金をお願いいたします。

4. 韓国米山学友会総会 — 国境を越えた歓迎の場 —

韓国米山学友会の総会が11月16日にソウル市内で開催され、学友42人のほか、韓国や日本のロータリアン、関西米山学友会や台湾米山学友会からも会員が駆けつけ、総勢79人が参加しました。

第一部は、全炳台会長^{ジョンピョンテ}の挨拶、韓国ロータリー奨学文化財団理事長であり第3650地区パストガバナーのコ・ソンデ氏の祝辞につづき、台湾米山学友会などへ感謝状が授与されたほか、関西米山学友会の何玉翠さんと林小微さんへ名誉会員証が授与されました。また、韓国米山学友会の現況・会計報告、今後の計画が発表されました。第二部では、同学友会が支援する日本人大学生3人に200万ウォンの奨学金が授与されました。

日本から参加した第2580地区ガバナー補佐の猪飼昭彦氏は、「海外の学友会には、日本全国のクラブでお世話を受けた学友が集まり

ます。クラブ、地区、国さえも越えた歓迎と再会の場であり、彼らは何らかの形で日本との懸け橋になっていることを必ず実感することができます。日韓関係の波にかかわらず、継続して日本の学生を支援してくれていることも、彼らの恩返しであり懸け橋。心からのありがとうを申し上げたい」と、語っていただきました。なお、全会長は第3650地区に新クラブ「ソウルブースト コリアRC」を設立、12月20日にチャーターナイトを迎えるとのことでした。



5. 台湾米山学友会総会 — 日本人奨学生とも絆繋ぐ —

台湾米山学友会（扶輪米山会）の年次総会が11月30日、台北市内で開催されました。台湾の学友・家族のほか、当会の齋藤直美理事長はじめ、多数のロータリアンと、韓国学友会や関西学友会（第2660地区）など、国内外の学友も参加し、総勢150人以上が交流を深めました。

式典で、郭錦堂理事長（1984-86/相模原中RC/台中文心RC創立会長）は、日本のロータリアンと歴代米山会理事長に対する感謝を述べ、学友に向けて「われ



われは体内に、社会に献身的に奉仕する米山の精神を携えた遺伝子を受けました。これからロータリアンの芽として、多くの奉仕活動に積極的に参加しましょう」と呼びかけました。

また、2009年から実施する台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を対象とした奨学金の2019-20年度奨学生6人が壇上で紹介され、その場で郭理事長から奨学金が授与されました。さらには、同奨学金の学友3人が、それぞれ中国語で近況を報告。奨学期間を終えても絆を繋ぐ米山奨学金の真髓が受け継がれている様子に、会場から大きな拍手が送られました。



申告用領収書は来年1月にお送りします



ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は**税制優遇**を受けることができ、「**税額控除**」か「**所得控除**」いずれか**有利な方式を選択**できます。今年1~12月に寄付をした方には、来年1月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12月30日(月) 当会着金分までが対象です。**

米山記念奨学会事務局は、12月28日(土)~1月5日(日)の間休業させていただきます。来年は1月6日(月)より通常業務となります。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当 : 野津(のづ)・峯(みね)

Rotary Region 1 & 2 & 3

コーディネーター NEWS

2020年1月号

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

広告

10月24日は世界ポリオデー

10.24 世界ポリオ(小児まひ)デー
ポリオ根絶に向け世界がひとつになる

日本でも未だ多くの患者が苦しんでいる感染症ポリオ(小児まひ)。すでに発症数は全世界で99.8%減少しています。しかし、根絶まであと少し。
ロータリークラブは長年に亘ってその根絶に力を注いでいます。10月24日は世界ポリオデー。私達ロータリー会員は各地でポリオ根絶に向けた活動を一齐に行います。



あとしこし



ポリオ根絶まで あとしこし

ポリオサバイバーとしてロータリアンとして

ロータリー生活の中、自分自身がポリオサバイバーとして、かつての自分自身を行動に移せばと思ってきました。10月24日は世界ポリオデーです。私は各地で活動してポリオ根絶を促すために、今年も各地でイベントを開催し世界を地球社会に繋ぎたいと考えています。皆さんにもう一度ポリオについて考え、何卒根絶を促す活動をぜひ行なって考えていただきたいと思っております。

国際ロータリー第2770地区(埼玉県東部) ガバナー 小林 崇

Rotary

ロータリーはポリオ根絶まで、決して諦めない!!
とここで、ロータリーって何?

*ロータリーは各地にあるロータリークラブの総称です。

「世界ポリオデー」です。10月24日は、ポリオ根絶の日です。ポリオは、かつては多くの子どもが苦しんでいました。しかし、現在はほとんど根絶されています。10月24日は世界ポリオデーです。私達は、ポリオ根絶に向けて活動しています。皆さんにもう一度ポリオについて考え、何卒根絶を促す活動をぜひ行なって考えていただきたいと思っております。

ロータリーって何?



ロータリーって何?を説明します。世間の皆様方にはロータリーと申し上げても、あまりご存じないと思われ。一言でいえば、「自分自身の仕事を置きながら、地域や国際社会へ奉仕する団体」です。自分自身の仕事を置くとは、何も高学歴や高所得を指すものではありません。自分自身が勉強し、世間の方々のお役に立つ仕事を、高潔性をもって(正直に)行う事です。その上で、地域社会で「他の団体や自治体が行っていない」必要な事を行います。そして、世界で人道的奉仕や青少年の育成を行う。これがロータリー活動の全てです。その一端として、各ロータリークラブは地域で清掃活動や青少年育成活動等を行っています。ロータリーが行っている人道的奉仕には、6つの重点項目があり、その中でも特に疾病治療や予防の観点から「全世界からポリオを無くそう」と力を入れて取り組み、間もなく全世界からポリオを根絶出来そうです。私達は、常により良い世界を目指して、前向きに活動しています。あなたも参加しませんか?

ロータリーが大切にしている価値観

- 親睦 FELLOWSHIP 私たちは、お互いを理解し、信じ合い、助け合います
■ 高潔性 INTEGRITY 私たちは、自分自身(自分の職業)に於いて、地域で、世界で、高潔性を持って行動します
■ 多様性 DIVERSITY 私たちは、国籍を超え、人種、言語、宗教を超えてのよいを理解し合います
■ 奉仕 SERVICE 私たちは、他人の為に出来る事を考え、実行します
■ 指導力 LEADERSHIP 私たちは、次代を担う青少年を導き、育みます

埼玉のロータリークラブは、管理上二つの地区に分かれています。
埼玉3年まで埼玉のロータリークラブは全県で1区でしたが、クラブ数・会員数の増加に伴い第257地区(埼玉県北部)と第277地区(埼玉県東部)に分かれました。この後、それぞれが第2570地区、第2770地区に改定となり、今日に至っています。2つの地区は「埼玉はひとつ」の思いを、互いに協力し合って運営しています。

Table listing Rotary Clubs in Saitama Prefecture, including club names and addresses.

Table listing Rotary Clubs in the International Rotary District 2770, including club names and addresses.

Table listing Rotary Clubs in the International Rotary District 2570, including club names and addresses.

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター 鈴木 秀憲

新入会員の紹介

●第1分区
〔稚内ロータリークラブ〕
ます だ なお き
増田直輝
●地方銀行
●1966年12月8日生
●2019年11月14日入会

●第1分区
〔稚内南ロータリークラブ〕
まる やま おさむ
丸山修
●電気工事
●1956年8月24日生
●2019年11月25日入会

●第2分区
〔枝幸ロータリークラブ〕
とく ほ よし ゆき
徳保喜幸
●飲食店経営
●1961年1月3日生
●2019年11月11日入会

●第2分区
〔名寄ロータリークラブ〕
たか はし なお き
高橋直樹
●建築業
●1974年1月16日生
●2019年11月26日入会

●第3分区
〔旭川ロータリークラブ〕
はし もと きよし
橋本 潔
●保険一般
●1967年7月1日生
●2019年7月19日入会

●第3分区
〔旭川ロータリークラブ〕
こ だま まさ し
児玉真史
●新聞発行
●1960年10月7日生
●2019年8月2日入会

●第3分区
〔旭川ロータリークラブ〕
なが さき なお と
長崎尚人
●公共放送
●1963年2月28日生
●2019年8月9日入会

●第3分区
〔旭川空港ロータリークラブ〕
もり た かず ひさ
森田和仙
●通信事業
●1966年11月21日生
●2019年11月19日入会

●第6分区
〔帯広ロータリークラブ〕
たか つ きょう へい
高津匡平
●建設業
●1983年5月1日生
●2019年12月4日入会

●第7分区
〔釧路ロータリークラブ〕
い はら あきら
伊原明
●幼稚園
●1966年1月27日生
●2019年12月5日入会

●第8分区
〔別海ロータリークラブ〕
さか い ひろ あき
酒井博昭
●酪農
●1950年11月23日生
●2019年11月6日入会

ロータリー財団寄付者

区分	寄付の種類	氏名	クラブ名	寄付月日
2	MPHF+2	よし かわ ひろ み 吉 川 博 己	名寄	11月29日
5	PHF	きし もと り さ 岸 本 り さ	北見	10月30日
5	PHF	おか むら きん し 岡 村 金 じ	北見	11月20日
5	PHF	あら 荒 い 井 美也子	北見	11月20日
5	MPHF+2	やま もと き いち 山 本 貴 一	北見東	11月29日
6	MPHF+6	しば た ひろ み 柴 田 博 美	帯広南	11月19日
6	MPHF+6	しら いわ まさ ゆき 白 岩 征 之	帯広南	11月19日
6	MPHF+4	たけ だ けい し 武 田 啓 司	帯広南	11月19日
6	MPHF+6	つが やす まさ みつ 樽 安 雅 満	帯広	11月27日
6	MPHF+4	にっ た きよ 新 田 潔	帯広	11月27日
6	MPHF+2	く どう だい すけ 工 藤 大 輔	帯広	11月27日
6	MPHF+2	とび おか こう 飛 岡 抗	帯広	11月27日
6	MPHF+2	いけ だ ゆう いち 池 田 雄 一	帯広	11月27日
6	MPHF+1	た もり よし むね 田 守 由 宗	帯広	11月27日
6	PHF	おお の きよ のり 大 野 清 徳	帯広	11月27日

区分	寄付の種類	氏名	クラブ名	寄付月日
6	PHF	お がわ よう すけ 猿 川 陽 介	帯広	11月27日
6	MPHF+8	おく とし のり 奥 敏 則	帯広西	11月28日
6	MPHF+5	ささ い ゆう ぞう 笹 井 祐 三	帯広西	11月28日
6	MPHF+4	やなぎ さわ かず もと 柳 沢 一 元	帯広西	11月28日
6	MPHF+6	にし ふじ とおる 西 藤 亨	帯広東	11月28日
6	MPHF+4	かま だ つとむ 鎌 田 勉	帯広東	11月28日
6	PHF	か とう たけ し 加 藤 武 志	帯広東	11月28日
6	PHF	すみ たか き 角 高 紀	帯広東	11月28日
6	MPHF+1	あら き たつ 荒 木 樹	帯広北	12月1日
7	PHF	すぎ やま ひろ し 杉 山 宏 司	釧路	11月14日
7	PHF	い とう くに ひこ 伊 藤 邦 彦	釧路	11月14日
7	PHF	いわ た しん いち 岩 田 信 一	釧路	11月22日
7	PHF	い がらし まさ ひろ 五十嵐 正 弘	釧路	11月22日
7	PHF	す どう たか あき 須 藤 隆 昭	釧路	11月22日
7	PHF	さい とう こう き 齋 藤 浩 記	釧路	11月22日

区分	寄付の種類	氏名	クラブ名	寄付月日
7	PHF	柿田英樹	釧路	11月22日
7	PHF	得地哉	釧路	11月22日
7	PHF	瀧波大亮	釧路	11月22日
7	PHF	高橋徹次	釧路	11月22日
7	PHF	みずぐちよしふみ	釧路	11月22日
7	PHF	やまはらひろし	釧路	11月22日
7	PHF	ます増だ田おさむ	釧路	11月22日
7	MPHF+8	さわだまさひと	釧路ベイ	11月28日
7	MPHF+4	もり森圭一郎	釧路ベイ	11月28日
7	MPHF+1	はま濱だ田せい子	釧路ベイ	11月28日

区分	寄付の種類	氏名	クラブ名	寄付月日
7	PHF	こ後とう藤よし信	釧路ベイ	11月28日
7	PHF	こ小平まさゆき	釧路ベイ	11月28日
7	PHF	なかむらあきひこ	釧路ベイ	11月28日
7	ベネファクター	わたなべまさ樹	釧路ベイ	11月28日
7	MPHF+5	はぎわらあきひろ	釧路北	11月29日
7	MPHF+5	なかじまよしあき	釧路北	11月29日
7	MPHF+7	おの野寺ひでお	釧路北	11月29日
7	MPHF+2	さくた田たけし	釧路北	11月29日
7	MPHF+5	さか坂いり信	釧路北	11月29日

米山功労者寄付者

区分	氏名	クラブ名	寄付月日	回数
5	さくら井つむ方	北見東	11月15日	2
5	にしだかつお雄	北見東	11月15日	3
5	たかや谷しげる茂	北見西	12月5日	1
5	はつとりくにひこ	北見西	12月5日	1
5	やまもとひでとし敏	北見西	12月5日	1
6	しばたひろみ美	帯広南	11月19日	5
6	たけべよしひろ	帯広南	11月19日	4
6	おだだきぬよ代	帯広南	11月19日	3
6	たけだ田けいし司	帯広南	11月19日	2
6	はなおさこういち	帯広南	11月19日	2

区分	氏名	クラブ名	寄付月日	回数
6	さとうじゅんいち	帯広南	11月19日	1
6	しんどうなおや哉	帯広南	11月19日	1
6	やまざきいくこ子	帯広	11月20日	5
6	くどうだいすけ	帯広	11月20日	2
6	おおともひろあき	帯広西	11月21日	11
6	おくとしのり	帯広西	11月21日	4
6	たにわきまさひと	帯広西	11月21日	1
6	にしふじとある亭	帯広東	11月26日	6
6	まつぼらこういち	帯広北	11月26日	2

物故会員

■第6区分 帯広北ロータリークラブ



にしなかつよし
仁科勝義
建設業

2008年 7月入会
 2011年 親睦家族委員会委員長
 2013年 職業奉仕委員会委員長
 2014年 社会奉仕委員会委員長
 2015年 出席委員会委員長
 2016年 プログラム理事
 2017年 副会長
 2018年 青少年プログラム委員会委員長
 2019年 副幹事
 2019年12月6日逝去



分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数				
				2019年 7/1	当月	増減	女性会員	
1	礼文	4	76.0	14	15	1	0	
	利尻	3	84.0	18	18	0	0	
	利尻島	2	50.0	12	12	0	1	
	天塩	3	77.8	8	9	1	2	
	豊富	4	100.0	20	19	-1	1	
	稚内	3	64.4	46	46	0	2	
	稚内南	3	89.0	36	37	1	2	
	計		77.3	154	156	2	8	
2	美深	3	85.5	25	24	-1	0	
	枝幸	4	80.4	23	26	3	0	
	名寄	4	77.8	59	61	2	2	
	中頓別	3	79.6	16	18	2	0	
	士別	3	83.7	48	47	-1	1	
	下川	3	93.3	4	5	1	0	
	計		83.4	175	181	6	3	
3	旭川	4	72.2	69	72	3	0	
	旭川東	4	※	34	33	-1	0	
	旭川北	3	75.6	41	44	3	1	
	旭川南	2	78.8	33	33	0	0	
	旭川西	3	78.4	45	48	3	5	
	旭川東北	4	※	15	15	0	2	
	旭川モーニング	5	※	25	24	-1	4	
	旭川空港	4	75.2	12	14	2	4	
	美瑛	3	※	25	25	0	0	
	富良野	3	※	46	47	1	3	
	上川	3	73.3	10	10	0	0	
2500REクラブ	2	97.5	22	20	-2	1		
計		78.7	377	385	8	20		
4	遠軽	4	75.0	42	42	0	3	
	紋別	5	53.0	31	31	0	0	
	紋別港	4	79.7	33	33	0	0	
	中湧別	3	97.0	10	11	1	0	
	興部	3	71.0	16	16	0	0	
	雄武	4	59.6	11	13	2	0	
	滝上	3	58.8	17	17	0	2	
	計		70.6	160	163	3	5	
※印 メーカーキャップの規約改定により提出のないクラブです								
第2500地区	19年7/1会員数	当月末会員数	増減	平均出席率				
全67クラブ	2,254人	2,294人	40人	77.1%				
女性会員数	101人	101人	0人					
分区	クラブ名	例会数	出席率 (%)	2019年 7/1	当月	増減	女性会員	
5	網走	3	85.3	51	51	0	8	
	網走西	3	82.1	50	52	2	0	
	美幌	4	84.4	58	58	0	4	
	北見	4	81.2	57	59	2	4	
	北見東	5	82.3	56	57	1	3	
	北見西	4	84.6	65	65	0	0	
	清里	2	82.7	29	29	0	0	
	留辺蘂	3	83.3	24	22	-2	1	
	斜里	3	76.0	37	36	-1	4	
	計		82.4	427	429	2	24	
	6	足寄	4	69.4	30	31	1	1
		広尾	2	86.4	22	22	0	0
		上士幌	3	68.4	15	15	0	0
		芽室	2	65.0	22	27	5	1
帯広		4	76.2	89	92	3	6	
帯広北		4	68.3	63	60	-3	2	
帯広西		4	84.0	74	75	1	3	
帯広東		4	82.6	38	39	1	2	
帯広南		3	74.5	72	72	0	8	
音更		4	71.5	38	36	-2	3	
清水	4	63.7	18	19	1	2		
計		73.6	481	488	7	28		
7	釧路	4	83.1	95	100	5	1	
	釧路東	4	62.0	33	33	0	0	
	釧路北	4	76.0	77	78	1	3	
	釧路南	5	68.0	29	30	1	5	
	釧路西	3	73.0	28	28	0	1	
	釧路ベイ	4	88.1	20	21	1	1	
	音別	3	71.0	16	16	0	0	
	白糠	5	60.0	10	10	0	0	
計		72.7	308	316	8	11		
8	厚岸	3	77.1	16	16	0	0	
	別海	3	80.4	17	17	0	0	
	浜中	4	83.0	12	12	0	0	
	中標津	3	68.3	21	21	0	1	
	根室	3	71.9	38	38	0	0	
	根室西	5	79.6	50	54	4	0	
	弟子屈	3	86.8	18	18	0	1	
計		78.2	172	176	4	2		
総計		77.1	2254	2294	40	101		

■ガバナー事務所

〒085-0016 北海道釧路市錦町5丁目3
三ツ輪ビル2F
TEL 0154-61-0018 FAX 0154-61-0017
E-mail:rid2500-kushiro@orion.ocn.ne.jp

■GOVERNOR OFFICE

MITSUWA BLDG.2F 5-3,Nishiki-cho,Kushiro-shi,
Hokkaido,085-0016, Japan
TEL +81-154-61-0018 FAX +81-154-61-0017
E-mail:rid2500-kushiro@orion.ocn.ne.jp



タンチョウの求愛ダンス



国際ロータリー第2500地区
2019▶2020 ガバナー

吉田潤司